

平成30年度放課後等デイサービス評価表（事業所）

かざみどり南幌

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が療育室等スペースとの関係で適切ですか。	○			・安心安全に過ごせるよう配慮している ・個別対応できる個室がほしい。
	②	職員の配置数は適切ですか。	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされていますか。		○		・玄関、トイレには段差はあるが、活動スペースには段差はなし
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く参画していますか。	○			毎日の打ち合わせ時に昨日の様子を話し合っている。
	⑤	保護者様向け評価表を活用したり、アンケート調査を実施して、保護者様等の意向等を把握し、業務改善につなげていますか。		○		書式として調査は行っていないが口頭での意向確認を行っている。 今後アンケートなどを利用し意向確認をしていく予定
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の通所やホームページ等で公開していますか。	○			H31年3月にHP更新予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか。	○			3か月に1回グループ事業所が集まり、報告・会議を行っている
	⑧	職員の資質の向上を図るために、研修の機会を確保していますか。	○			法人研修は外部講師を迎え行っている。また外部研修にも意欲的に参加している
適切な	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成していますか。	○			利用者の言動行動を観察、保護者との面談により計画を作成す
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っていますか。	○			職員全員で案を出し合い 目的を確認しながら活動を考えている
	⑪	活動プログラムが継続的かつ固定化しないように工夫していますか。	○			出来る出来ないの成長を観察し、同じ活動内での個別化の工夫
	⑫	平日、土曜日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定して支援していますか。	○			野外の活動、地域の施設利用などを行っている。
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を	○			・集団活動としては、まとまってきたが個々に対してはまだ不十分である

支援の提供	☺	作成していますか。	☺			・子供の状況に合わせて集団の中での個別支援を行えるような計画を作成している。
	⑭	支援開始日前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか。	○			支援開始前に打ち合わせを行い、活動内容・進め方を職員間で確認している
	⑮	支援終了後に、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有していますか。	○	△		・支援終了後、打ち合わせはしていないが、翌日の打ち合わせで情報を共有している
	⑯	日々の支援に関して適切に記録をとり、支援の検証・改善につなげていますか。	○			記録を参考にモニタリングを行っている
	⑰	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断していますか。	○			半年に一度のモニタリングに加え3か月目には、中間モニタリングを行っている
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っていますか。	○			
関係機関や保護者様との連携	⑲	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した職員が参画していますか。	○			
	⑳	学校との情報共有（行事予定等の交換、下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っていますか。	○			・送迎時や学校送迎などで情報の交換を行っている ・学校が主催する研修に参加。
	㉑	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等と情報共有や相互理解に努めていますか。	○			保健福祉課との情報交換はできている
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所等から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供していますか。	○	△		卒業生をまだだしていないため行われていないが 今後情報を提供していく予定
	㉓	児童発達支援センターなどの専門機関と連携し助言や研修を受けていますか。	○			
	㉔	地域との交流、活動する機会がありますか。	○			地域の行事など広報を確認し、積極的に参加している
	㉕	自立支援協議会等へ積極的に参加をしていますか。	△	△		今年度より自立支援協議会に参加している。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか。	○			送迎時で状況の説明課題に対しての状況を話をしている。対面で出来なかった時などは電話連絡や場を設けて話をしている
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っていますか。	○			
		保護者様からの子育ての悩み等に対する				

保護者様への説明責任等	⑳	相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか。	○			
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者様同士の連携を支援していますか。	○			・茶話会 親子レクなど参加してくれる方が決まってきた。
	㉒	子どもや保護者様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者様に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか。	○			
	㉓	定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者様に対して発信していますか。	○			毎月「かざなん通信」を発行し、何を行っているか利用者家族が理解できるようにしている
	㉔	個人情報に十分に注意していますか。	○	△		
	㉕	子どもや保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか。	○			
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っていますか。	△	△		
緊急時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを作成し、職員や保護者様に周知していますか。	○			各マニュアルは、いつでも見れるようにしている
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか。	○			H30年6月 南空知消防組合南幌支署見学 H31年1月 防災センターで災害体験を行う。
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしていますか。	○			毎月職員全員虐待チェックリスト回収
	㉚	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応をしていますか。	○			医師の指示書はないが、家族からの情報で対応している
	㉛	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有していますか。	○			